

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	当初	事項	難病医療事務センター運営費							予算主管課	健康増進課
	事業概要	難病医療事務センターを運営するとともに、複雑化する難病医療費助成関係事務の外部委託により業務効率化を図る。								始期	R1
										終期	
	K P I	医療費の公費負担制度の申請対応適正実施率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年 度	時点・期間	R 5 年 度	時点・期間	R 6 年 度	時点・期間	R 7 年 度	時点・期間	R 8 年 度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	32,527 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
決算額	31,779 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） R5年度のKPIの実績は適正な認定審査及び医療費の請求内容審査ができており、6年度以降も現状を踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから6年度の執行方法の見直しや7年度の予算の見直しは想定していない。								
2	当初	事項	難病団体育成費							予算主管課	健康増進課
	事業概要	県難病等患者団体連絡協議会に対する運営経費を助成する。								始期	S49
										終期	
	K P I	愛媛県難病等患者団体連絡協議会加盟団体数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年 度	時点・期間	R 5 年 度	時点・期間	R 6 年 度	時点・期間	R 7 年 度	時点・期間	R 8 年 度
		現状値	12 団体	目標値	12 団体	目標値	12 団体	目標値	12 団体	目標値	12 団体
				実績値	12 団体	実績値	団体	実績値	団体	実績値	団体
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	900 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
決算額	900 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） R5年度のKPIの実績は横ばいであり、患者団体との意見交換会において6年度以降も同数の患者団体が活動への助成を継続してもらいたいとの要望が出ていることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

3	2月 補正	事項	難病対策費							予算主管課	健康増進課
		事業概要	国の指定した難病について、実態の調査や治療研究の推進を図るとともに、患者に対する良質かつ適切な医療の確保のため、県内に住所を有する患者を対象に医療費の補助を行うもの							始期	H26
			公費負担制度の適正受給率								
	K P I	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		コ ス ト	最終現計予算額	2,403,870 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円	
			決算額	2,301,303 千円		決算額	千円		決算額	千円	
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 国の難病対策の一環として実施しており、コストの大部分が医療費であることから、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられる。6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

4	当初	事項	難病患者支援事業費							予算主管課	健康増進課
		事業概要	難病患者が円滑に専門・在宅医療を受けられる医療体制及び生活や医療、就労等の相談体制を整備する。							始期	H10
			レスパイト入院に対応できる難病医療拠点・協力病院の割合								
	K P I	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	71 %	目標値	73 %	目標値	75 %	目標値	77 %	目標値	79 %
				実績値	69.6 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	95.34 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		コ ス ト	最終現計予算額	10,499 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円	
			決算額	9,164 千円		決算額	千円		決算額	千円	
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 新たに難病医療拠点・協力病院となる医療機関の把握はできたが、指定基準等についての調査が行えず協議会での検討ができなかったため未達成となった。									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） R6年度は、新たに難病医療協力病院の候補となりうる医療機関の新規掘り起しを行う。また、拠点病院を中心として、確定診断後は身近な地域で適正医療が継続して受けられるようネットワークを強化することで、レスパイト入院の受け入れ先の増加等にも成果が期待できるため、施策の継続は必要である。事業費については、対象疾病が拡大し、患者数の増加に伴い相談支援体制の強化のため、地域ケア推進事業や難病医療ネットワーク事業、難病患者相談支援事業を推進していく必要がある。								